

平成20年2月8日

中央環境審議会地球環境部会  
産業構造審議会環境部会地球環境小委員会  
委員各位

昨年末の「京都議定書目標達成計画の評価・見直しに関する最終報告（案）」のとりまとめに当たっては、皆様の貴重な御意見をいただき、ありがとうございました。

右報告（案）につきましては、昨年12月26日から本年1月25日までの間、パブリック・コメントに付し、国民各層から多数の御意見をいただきました。

これらパブリック・コメントの結果及び別途政府部内で進められておりました2010年の温室効果ガス排出量の推計結果等を踏まえ、両委員長・部会長で協議した結果、昨年末の最終報告案の内容から若干の変更があるものの、大幅な修正には至らないため、別添にて最終報告として確定させて頂くことといたしました。

年末の最終報告（案）からの主要な変更点は、推計の前提となる社会経済活動量見込み及び統計データ更新して不足量・排出見込量を推計するとともに、追加対策について精査し、追加対策相互及び既存対策との重複の整理をした上で、排出削減効果をとりまとめた点です。

今後、この最終報告を踏まえて、年度末に京都議定書目標達成計画の見直しが行われることとなります。皆様におかれましては、引き続き、温暖化対策の在り方について御知見を賜りますよう、よろしくお願ひ致します。

中央環境審議会地球環境部会 部会長  
鈴木 基之  
産業構造審議会環境部会地球環境小委員会 委員長  
茅 陽一